

# 2010年度 カリキュラム

講義	9/1(水)	『研究を事業化する』にあたっての心がまえ 中谷 吉彦(立命館大学 研究部長) 研究の事業化に実績のある講師が、心構えについて語ります。 講師、受講者との交流会 (会食を行いながら、参加者間の人脈形成を促進します。会食費別)	
	9/8(水)	産学連携、技術移転に関する基礎知識と課題について 中谷 吉彦(立命館大学 研究部長) 産学連携を進めるにあたって必要となる知識や現状の課題について語ります。	
	9/15(水)	オープン・イノベーション時代のプロジェクトマネジメント 松本 毅(大阪ガス(株) 技術戦略部 オープン・イノベーション担当部長) 外部シーズを積極的に活用したプロジェクトマネジメントの事例を基に具体的進め方を理解いたします。	
	9/22(水)	公的資金を活用し、研究環境の整備と高度化を実現する 坂井 貴行(関西TLO(株) 取締役) 自社資金だけではなく公的資金を導入して産学連携を進める秘訣を特別に公開します。 技術マーケティング、市場調査の手法習得演習 齊藤 至昭 美濃地 研一(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)) 研究を事業化する際に必要な市場規模等の調査方法について、演習を通して習得を図ります	
	9/29(水)	競合他社の事業分析を通じて、自社の進むべき方向性を確認する 競合の戦略キャンパスなどの作成で自社が進むべきブルーオーシャンを考えます。	
	10/6(水)	事例を通じた、外部連携時に気をつけるべき契約・知財のポイント 五島 洋(弁護士法人 飛翔法律事務所) 外部と連携する場合に必要な契約・特許等の扱いについて理解します。	
	10/13(水)	投資家から見た事業可能性の評価について 橋本 裕之(先端科学技術エンタープライズ(株) 取締役/ジェネラルパートナー) 投資家の視点からみた事業可能性の評価基準について、事例を交えながら解説します。	
	10/20(水)	新規事業プランを事業化するための外部資源・情報活用 中谷 吉彦(立命館大学 研究部長) 吉村 守(大和ハウス工業 総合技術研究所副所長) 事業プランを決裁者や協力者の理解を得て実現していくためのポイントを考えます。	
10/27(水)	(解がある業務ではない状況で)考える力を養成する 現実とは教科書通りには進みません。受講生同士の議論を通じ、考える力を養います。		
ワークショップ	10/30(土)～ 10/31(日)	講義およびビジネスプラン作成ワークショップ インプットからアウトプットへの一連の流れを習得すると共に、受講生間の密な交流を図ります。	
	11/1(月)～ 11/16(火)	ベンチャー、大学、公設試等の協力により、OJTでの希望分野の技術シーズを受講者がヒアリング(第1回目) 受講生が興味を持った分野の技術シーズを大学教官・公設試研究者等にヒアリングし、ビジネスプランを作成して頂きます。	
OJT (On-the-Job Training)	11/17(水)	ビジネスプランの作成とブラッシュアップ(その1) 受講生間の議論や専門家の評価を踏まえて、研究シーズからビジネスプランを作成していきます。(プラン概要発表、ディスカッション)	
	11/24(水)	ビジネスプランの作成とブラッシュアップ(その2) 受講生間の議論や専門家の評価を踏まえて、研究シーズからビジネスプランを作成していきます。(研究者への提案内容や再ヒアリング内容の確認)	
	11/25(木)～ 12/14(火)	ヒアリングした研究者へプラン提案、再度ヒアリング(第2回目) ブラッシュアップしたビジネスプランをベースに研究者等に再度ヒアリングを行います。	
	12/15(水)	ビジネスプランの作成とブラッシュアップ(その3) 作成したビジネスプランをプレゼンテーション用にさらに詰めていきます。 講師、受講者との交流会 (会食を行いながら学んだことを深めています。会食費別)	
	1/12(水)	ビジネスプランの作成とブラッシュアップ(その4・プレゼンテーション演習) 作成したビジネスプランを受講生同士で相互に披露・評価し、本番に向けて完成度を高めます。	
	1/22(土)	ビジネスプラン最終プレゼンテーション 専門家を前にプレゼンテーションして頂きます。後は現実のビジネスに挑戦です。 講師、受講者との交流会 (会食を行いながら学んだことを深めています。会食費別)	
	特別講義	時期未定(土)	特別講義・ワークショップと卒業生交流会 京都高度技術研究所との連携プログラム 過去の卒業生も加え、特別講師を招待しての講義・ワークショップを行います。交流会も実施します。

※カリキュラムは変更になる場合があります。

## 募集要項

### ■ 受講対象

- A. 技術系企業において、新事業の展開を志向する経営者・技術開発担当者
- B. 大学/公設試等の研究成果をもとにベンチャー企業の創業を志向する方
- C. 技術商社等で顧客の技術的課題を数多く抱え、解決手法を模索している方
- D. 新商品の企画開発・マーケティングの担当で、技術開発への知見をお持ちの方

### ■ 募集人員 15名程度

※書類選考及び面接選考により受講者を決定します。  
※ご希望の面接日程を確保する為、お早目のご応募を推奨致します。

### ■ 募集期間 6月16日(水)～7月20日(火) 17時必着

### ■ 受講料 50,000円

※消費税込・教材費・宿舎費として/交流会費・交通費等は含みません。

### ■ 開講日程 9月1日(水)～2011年1月22日(土) 18:30～21:15

※原則毎週水曜日、詳細はカリキュラム参照 ※最終回1月22日は10:00～17:00(予定)

### ■ 申込方法

エントリー用紙に必要事項をご記入の上、E-mail、FAX、郵送もしくは持参により、事務局までお申し込みください。 ※エントリー用紙は本パンフレット挟み込みのほか、WEBサイトよりダウンロードできます。

### ■ 支払方法

講座開始日9月1日(水)に受付にて現金でお支払いください。

### ■ お申込み・お問合せ先

財団法人 大阪市都市型産業振興センター おおさかなレッジ・フロンティア推進機構

### 「研究を事業化するプロデューサー養成講座」事務局

〒541-0053 大阪市中央区本町1-4-5大阪産業創造館6F

TEL : 06-6263-9220 FAX : 06-6263-9222

MAIL : kfo-info@knowledge-frontier.jp

WEB : <http://www.knowledge-frontier.jp/producer>

### ■ 会場

大阪産業創造館  
(6階会議室D (ほか))

※合宿研修、OJTは別会場の  
場合あり。

● 地下鉄「堺筋本町駅」  
徒歩約5分

